

第3章 第6期事業計画の達成状況及び評価

1. 介護保険サービスの利用実績

1) 介護予防（要支援1、2）サービス量について

(町資料)

サービス区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	見込み
訪問介護(人/月)	72	68	83	77	0	65
訪問入浴介護(回/月)	0	6	0	5	0	0
訪問看護(回/月)	132	164	154	221	165	195
訪問リハビリテーション(回/月)	10	4	13	0	15	0
居宅療養管理指導(人/月)	10	10	11	10	12	9
通所介護(人/月)	163	178	174	180	31	143
通所リハビリテーション(人/月)	16	12	19	16	21	23
短期入所生活介護(日/月)	70	67	84	55	88	40
短期入所療養介護(老健)(日/月)	0	0	0	0	0	0
短期入所療養介護(病院等)(日/月)	0	0	0	0	0	0
福祉用具貸与(人/月)	55	69	64	88	72	92
特定福祉用具販売(人/月)	4	3	5	4	6	5
住宅改修(人/月)	2	3	2	5	2	3
特定施設入居者生活介護(人/月)	10	7	11	6	11	3
介護予防支援(人/月)	248	263	275	280	292	251
認知症対応型通所介護(回/月)	31	23	37	19	39	25
小規模多機能型居宅介護(人/月)	5	1	9	3	12	2
認知症対応型共同生活介護(人/月)	0	0	0	1	0	0

<評価>

要支援認定者の増加に伴い、介護予防サービスの利用も増加しています。

訪問介護、通所介護はともに増加傾向にあります。訪問介護については、実績値が計画値よりも低く、通所介護では、実績値が計画値よりも高くなっています。

また、訪問介護、訪問リハビリテーションよりも、通所介護、通所リハビリテーションの方が、各計画値、実績値がともに高くなっています。

以上の結果より、自宅で介護サービスを受けるよりも通所系サービスを利用する傾向があります。

なお、平成29年度における通所介護の計画値については、平成29年4月から総合事業が開始され、介護予防通所介護から総合事業の通所型サービスへ移行したため、平成27年度、平成28年度に比べて大幅に減少しています。

在宅生活を継続するため、福祉用具貸与、特定福祉用具販売、住宅改修ともに増加傾向にあります。特に福祉用具貸与については、実績値が計画値を大幅に上回っています。

訪問リハビリテーション、短期入所生活介護、特定施設入居者生活介護は、平成27年度から29年度にかけて、計画値の増加傾向とは反対に減少しています。認知症対応型通所介護は、実績値が計画値を下回っていますが、平成27年度から28年度にかけて減少し、28年度から29年度にかけて増加する見込みです。

居宅予防支援については、増加傾向にありましたが、平成29年度から開始した総合事業の介護予防ケアマネジメントに移行するため、減少する見込みです。

2) 居宅サービス量について

(町資料)

サービス区分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	見込み
訪問介護(回/月)	2,231	1,944	2,559	1,861	2,742	2,071
訪問入浴介護(回/月)	64	84	70	76	73	74
訪問看護(回/月)	505	610	508	693	519	839
訪問リハビリテーション(回/月)	20	42	22	78	23	128
居宅療養管理指導(人/月)	25	34	27	40	31	57
通所介護(回/月)	4,056	4,368	2,818	2,612	2,831	3,080
通所リハビリテーション(回/月)	205	196	218	198	235	164
短期入所生活介護(日/月)	1,680	1,485	1,894	1,623	2,023	2,163
短期入所療養介護(老健)(日/月)	9	0	10	1	12	0
短期入所療養介護(病院等)(日/月)	10	5	11	2	11	0
福祉用具貸与(人/月)	273	271	302	290	320	347
特定福祉用具販売(人/月)	13	6	17	6	21	12
住宅改修(人/月)	4	4	4	5	4	12
特定施設入居者生活介護(人/月)	10	12	12	14	15	16
居宅介護支援(人)	517	534	539	548	552	600

<評価>

介護予防サービスと同様に、訪問介護、訪問リハビリテーションよりも、通所介護、通所リハビリテーションの方が、各計画値、実績値がともに高いことから、自宅での介護サービスよりも、通所系サービスを利用する傾向があります。

なお、通所介護については、介護保険法の改正により平成28年4月から地域密着型通所介護へ移行する事業所が多く見込まれたため、平成28年度以降の計画値及び実績値が平成27年度に比べて大幅に減少しています。

訪問介護、通所リハビリテーション、短期入所療養介護（病院等）の実績値は、計画値を下回り、訪問介護は、平成27年度から28年度にかけて、計画値の増加傾向とは反対に減少し、平成28年度から29年度にかけて増加しています。

訪問看護、訪問リハビリテーションについては増加傾向にあり、実績値が計画値を大幅に上回っています。

短期入所生活介護は、平成28年度までは実績値が計画値を下回っていましたが、平成28年度から29年度にかけて、大きく増加し、実績値が計画値を上回っています。

在宅生活を継続するため、福祉用具貸与、住宅改修ともに増加傾向にあり、前者は概ね計画値どおりの推移となっている一方、後者は平成29年度に大きく増加すると見込まれています。

特定施設入居者生活介護、居宅介護支援は、ともに増加傾向にあり、実績値が計画値を上回っています。

3) 地域密着型サービス量について

(町資料)

サービス区分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	見込み
定期巡回・随時対応型訪問介護看護(人/月)	0	0	0	2	0	2
夜間対応型訪問介護(人/月)	0	0	0	0	0	0
認知症対応型通所介護(回/月)	168	106	189	146	227	140
小規模多機能型居宅介護(人/月)	35	26	41	33	51	39
認知症対応型共同生活介護(人/月)	72	54	72	72	90	77
特定施設入居者生活介護(人/月)	0	0	0	0	0	0
介護老人福祉施設入所者生活介護(人/月)	19	16	19	19	48	21
看護小規模多機能型居宅介護(人/月)	0	0	0	0	0	0
通所介護(回/月)	0	0	1,208	1,849	1,213	1,747

<評価>

認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護については、実績値が計画値を下回りつつも、ともに増加傾向にあります。認知症対応型共同生活介護、介護老人福祉施設入所者生活介護は、利用状況などを考慮し第6期での整備を見送ったことから、平成29年度の実績見込みが計画値より低くなっています。

4) 施設サービス量について

(町資料)

区分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	見込み
介護老人福祉施設(人/月)	164	163	164	170	164	173
介護老人保健施設(人/月)	75	63	79	64	84	69
介護療養型医療施設(人/月)	5	7	5	5	5	4

<評価>

介護老人福祉施設については、平成28年度以降、実績値が計画値を上回っています。介護老人保健施設については、実績値が計画値を下回っていますが、増加傾向にあります。

5) 特別給付費サービス量について

(町資料)

区分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	見込み
紙おむつ費(人/年)	220	183	225	221	230	235
訪問理美容費(人/年)	25	41	28	46	30	45

<評価>

紙おむつ費については、概ね計画値どおりに推移しており、年々増加傾向にあります。訪問理美容費については、いずれも実績値が計画値を大幅に上回っており、年々増加傾向にあります。